TAC

令和7年度秋期　情報処理安全確保支援士試験

情報処理安全確保支援士　講評

【総評】

今回の情報処理安全確保支援士試験(SC 試験)は，午前Ⅱ試験，午後試験ともにセキュリティの技術知識と管理知識がバランスよく求められる試験でした。

午前Ⅱ試験は過去問題の再出題率が毎回 7 割程度を占め，過去問題演習の効果が高い試験です。しかし，今回はセキュリティ分野の問題の再出題率がやや低く，初出題の用語が増えたことから，過去問題演習の効果は例年より出にくかったといえます。

午後試験は，技術寄りの問題中心の試験が続いていましたが，前回は一転して管理寄りの問題が多く出題されました。今回は技術寄り 3 問と管理寄り 1 問という構成となっており，選択に幅ができたことで，技術者，管理者，経営層など，いずれの立場の受験者にとっても選択しやすかったでしょう。一方で，問題ボリュームにはばらつきがあり，問題ごとに大きな開きがあります。いずれの問題も解答のほとんどが文章で答える形式となっており，深いセキュリティ知識と思考力が求められています。

これらのことから，今回の SC 試験全体の難易度はやや高いといえます。

【午前Ⅱ】

分野ごとの出題数には変化はありません。重点分野でレベル 4 の「セキュリティ」が 17 問，「ネットワーク」が 3 問出題され，全体の 8 割を占めています。レベル 3 の「データベース」「システム開発技術」「ソフトウェア開発管理技術」「サービスマネジメント」「システム監査」の各分野は 1 問ずつとなっています。

新規問題は 8 問で前回と同数です。ただし，前回はセキュリティ分野からの新規問題が 4 問のみだったのに対して，今回は 7 問がセキュリティ分野からの出題でした。過去に誤答の選択肢で出題されたものを除くと，目新しい用語は“ドメインフロンティング攻撃”，“ワンタイムパッド”，“Identity Proofing”，“UEBA”，“CSPM”の 5 つです。

また，ネットワーク分野の 3 問は，いずれも SC 試験以外からの再出題問題だったことから，SC 試験の過去問題演習だけに頼り,ネットワークの知識を体系的に習得していなかった場合は苦戦したかもしれません。

このように，重点分野である 2 分野とも見慣れない問題が多かったことから，今回の午前Ⅱ試験の難易度はやや高いと判断しました。

【午後】

今回の午後試験は，セキュリティ技術面中心の問題とセキュリティ管理面中心の問題があり，選択のしやすさに配慮されていました。問題事例の中で取り上げられている攻撃やセキュリティ技術に新規性の高いものはなかった点でも一見取り組みやすいといえます。しかし，文章で記述するものがほとんどを占め，しかも実務的な事例内容に基づいた具体的な解答が要求されていることから，決して容易ではありません。文章での解答は行数のみが示され，字数制限がないため，解答表現の自由度が高くなっている反面，攻撃方法や対策などを適切に記述するだけの正確な専門知識と応用力が必要とされています。そのため，解答の際にはこれまで以上に十分に思考・検討して解答表現することが求められ，難易度はやや高いと判断しました。

問題文はこのところ長大化する傾向が続き，8ページ～10ページとなっていましたが，今回は6ページの問題もあれば11ページの問題もあり，問題ごとに大きな開きが見られました。問題ボリュームの大きいほうが難しいとは一概にはいえず，逆に解答の手掛かりが多い場合もありますが，限られた試験時間において4ページ分を超える読解時間を要する影響は大きいでしょう。

問1は，定番のインシデント対応の問題です。提供しているSaaSの機能や画面のHTMLなどから，発生したインシデントの攻撃手法を分析し，追加すべき処理や脆弱性検知のための検査方法を具体的に解答することが求められています。

問2は，暗号資産交換業における暗号資産の不正移転の攻撃手法とその対策となるシステムの改修案などなどが問われています。また，事業統合によって生じる秘密鍵の安全な移管方法についても取り上げられています。

問3は，2社のインターネットバンキングの認証方法の違いによるMITB攻撃を受けるリスクの比較や，リモートワーク導入に伴うVPNサービス利用のためのセキュリティ設定の変更内容などを具体的に解答することが求められています。

問4は，“サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver 3.0”に基づいた対策整備の問題です。“サイバーセキュリティ経営の重要10項目”と照らし合わせた攻撃シナリオと対策，被害のシナリオと必要な仕組みなどが取り上げられています。

＜午後問題テーマ＞

問1　コンサルティング業務で利用するSaaS
問2　暗号資産交換業におけるセキュリティ
問3　情報システムのセキュリティ強化
問4　製造業におけるセキュリティ管理

以上